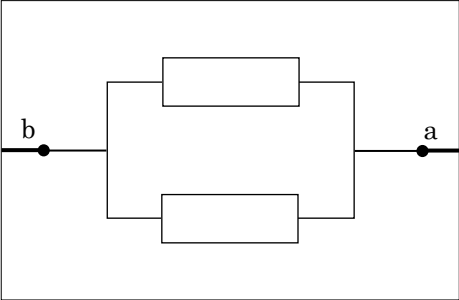


理科 採点のポイント

(30 一次・分割前期)

問題番号 配点	正 答 例	採点のポイント
<p>5 〔問3〕</p> <p>配点 4点</p>	$2\text{H}_2 + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O}$	<p>○化学変化前の物質を→の左側に、化学変化してできた物質を→の右側に化学式を用いて正しく書かれている。</p> <p>○化学変化の前後で原子の種類と数が等しくなるように、化学式の前に数字を付けて正しく書かれている。</p>
<p>6 〔問2〕 つなぎ方</p> <p>配点 2点</p>		<p>○解答用紙の点aから点bまでの間に、電気用図記号を用いて抵抗器が適切にかかかれている。</p> <p>○並列つなぎの回路図が適切にかかかれている。</p>
<p>6 〔問2〕 理由</p> <p>配点 2点</p>	<p>回路全体の抵抗が小さくなり、金属棒に流れる電流が大きくなったから。</p>	<p>○解答用紙にかいたつなぎ方で金属棒が速く動く理由を、「回路全体の抵抗」と「金属棒に流れる電流」という語句を用いて適切に書かれている。</p>

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準ごとの点数』を定めること。

なお、受検者の実態等に応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・ 「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれている(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。